

社会福祉法人監査研修

(社会福祉施設) 開催要綱

趣旨 「ガバナンス強化」「事業運営の透明性向上」「社会福祉法人連携」を目的とした制度改革が施行されるなど、社会福祉法人にはますます適切かつ公正な事業経営の徹底が求められています。本研修では、まず導入として社会福祉法人に期待される役割を学び、その後、法人の自己監督の鍵となる監事の役割と、その中心的な職務である監査の進め方やポイントを学びます。

1. 施設の社会福祉法人監査を体系的に学べます

社会福祉法人の動向や監事の役割について学んだ上で、社会福祉法人に関する会計知識や会計基準、監査の基本的事項や進め方を、体系的に学べます。

2. 監査の基礎知識を身につけたい方におすすめ

新任監事の方や、総務職員として監査の流れを理解しておきたい、という方にとっても最適な研修です。

3. 監査のポイントを具体的に学べます

監査報告書様式例やチェックシート等を参照しながら、実際の監査の際にどのようなことに気をつければよいか、具体的に解説します。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

社会福祉法人の監事、理事、評議員、施設長・管理者、総務職員等
社会福祉法人の監査事務に必要な基礎知識を学びたい方

*社会福祉協議会の方は、別途開催する「社会福祉法人監事研修(社会福祉協議会)」の受講をお勧めします

配信期間

令和6年8月 9日（金）～9月30日（月）

申込期間

令和6年6月10日（月）～7月 8日（月）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和6年7月12日（金）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 45 分	講義 1 「社会福祉法人に期待される役割と動向」	令和 6 年度介護報酬改定や障害福祉サービス等報酬改定を踏まえ、社会福祉法人に期待される役割と取り巻く環境や制度動向について学びます。 また、社会福祉法人における不適切ケアや虐待等を受けて行政機関が行う特別監査についても考えます。
約 45 分	講義 2 「社会福祉法人監事の役割」	社会福祉法人制度改革や社会福祉法人の内部管理体制の強化および新制度における監事の役割（権限と責任）について学びます。
約 45 分	講義 3 「諸規程と監査の進め方」	監査の基本的事項について学びます。また、監事監査（業務監査・会計監査）のそれぞれの場面において、適切・円滑に監査事務を進めるためのポイントについて理解を深めます。
約 60 分	講義 4 「社会福祉法人会計基準の概要と社会福祉法人会計の特徴」	社会福祉法人会計基準の概要を学び、社会福祉法人会計と企業会計の違いや、社会福祉法人が作成する計算書類について学びます。